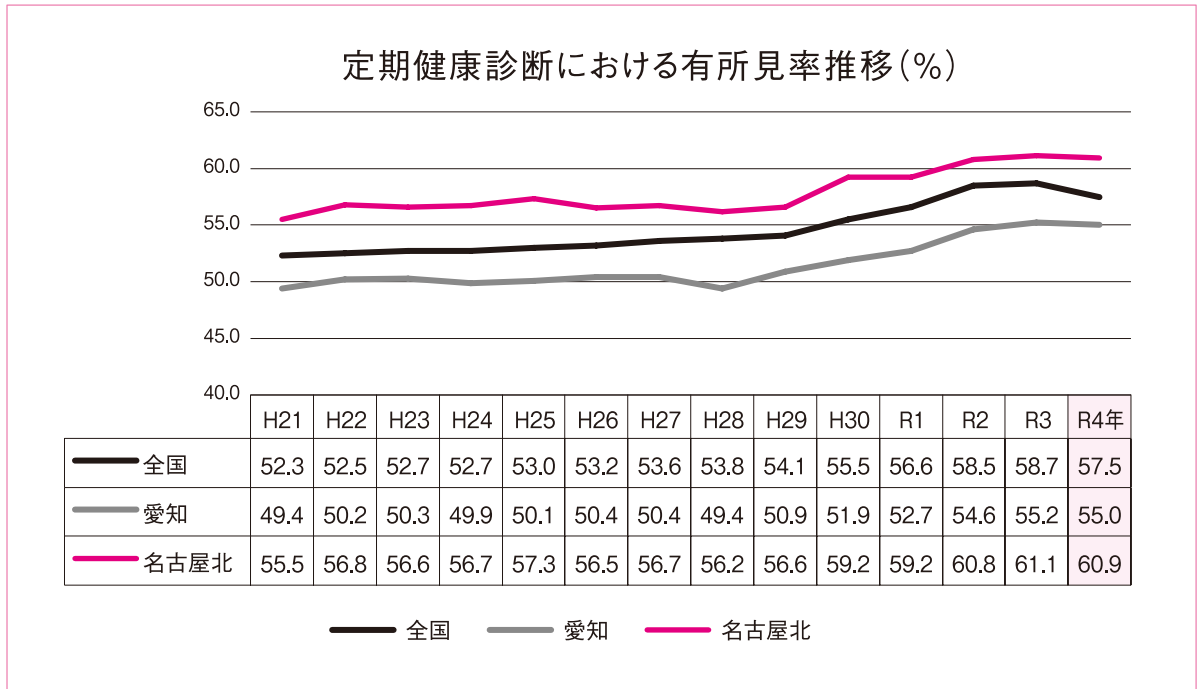


# 令和4年の健康診断結果報告書の取りまとめ結果

— 名古屋北労働基準監督署 —

(グラフ1)



## 定期健康診断の有所見率 北署数値は引き続き全国より高い

労働基準監督署においては、管内事業場の皆様に提出いただいた各種健康診断結果報告書の情報を集計、分析し行政施策の基礎資料としています。名古屋北労働基準監督署(管轄：名古屋市中区、北区、東区、守山区、小牧市、春日井市)においても令和4年分の各種健康診断結果報告書を取りまとめましたのでお知らせします。

### 【定期健康診断有所見率】グラフ1

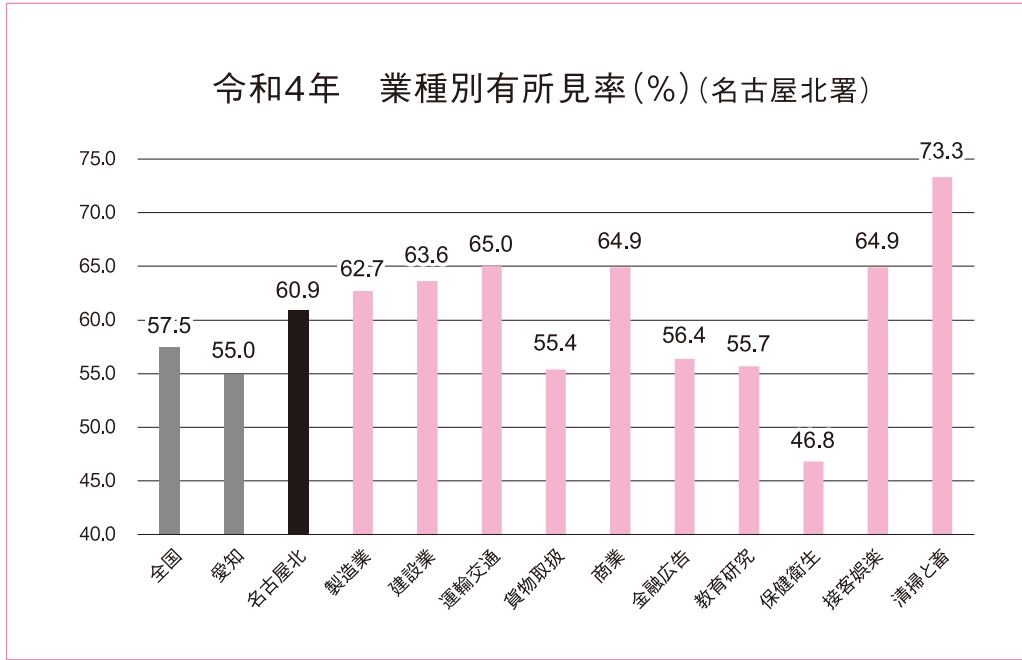
当署管内における定期健康診断有所見率はグラフ1のとおり長期的に増加傾向にありましたが、令和4年は全国的にも前年を下回る減少傾向を示しました。単年度数値に一喜一憂することはありませんが、本年度は第14次労働災害防止計画の初年度であり、アウトカム指標の一つとして「定期健康診断有所見率について、2027年までの早期に上昇率0%以下とする」を設定しているの

減少傾向になるよう努めてまいります。全国の数値より愛知県全体数値は低く、名古屋北署の数値は全国より高い傾向は変わりませんでした。

### 【業種別有所見率】グラフ2

この定期健康診断有所見率を業種別に見てみるとグラフ2のとおりであり、清掃と畜業(73・3%)、運輸交通業(65・0%)、商業(64・9%)、接客娯楽業(64・9%)などが高水準でありました。

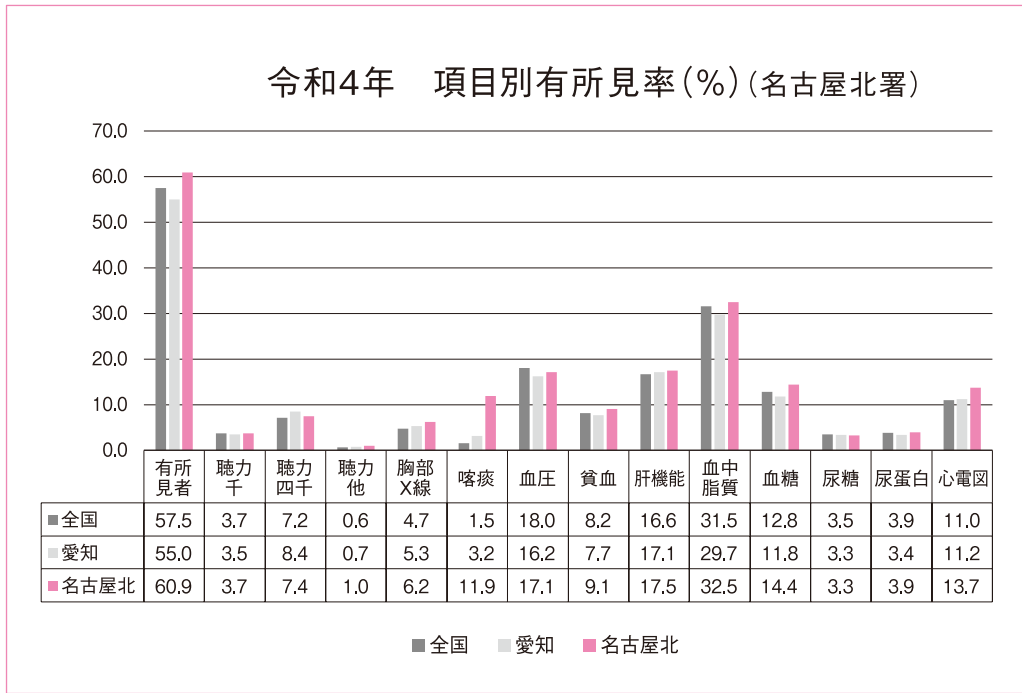
(グラフ2)



愛知労働局では前記の第14次防と併せ、労働者の心身の健康確保のための総合対策をスタートし

ていますので、前記各業種にとどまらず全業種において本対策に真摯に取り組むことが重要となつ

(グラフ3)



ております。ぜひご協力願います。  
【項目別有所見率】グラフ3

検査項目ごとの有所見率はグラフ3のとおりであり、血中脂質検査が最も高く30%程度、血圧や

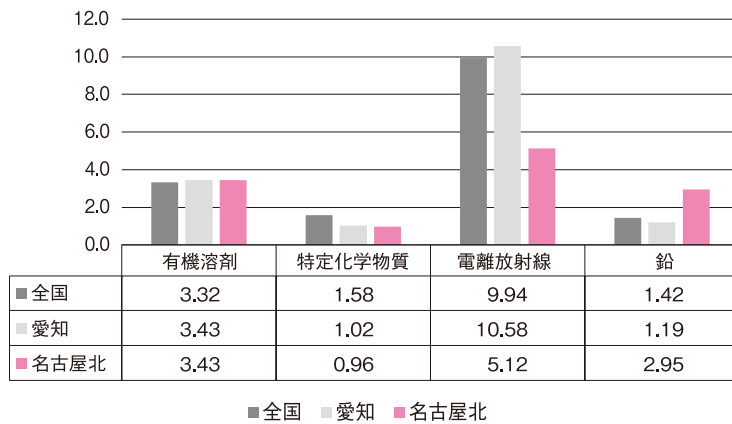
【特殊健康診断有所見率】グラフ4  
有機溶剤、特定化学物質等を対象とした特殊健康診断では、グラフ4のとおり電離放射線業務において最も有所見率が高く5・12%、続いて有機溶剤業務に係るもの3・43%などとなっています。特殊健康診断の有所見率は定期健康診断のそれと比べて低い値となっておりますが、定期健康診断の有所見の原因は生活習慣に根付くものが多いことに対し、特殊健康診

断は騒音障害防止のためのガイドラインの改訂があり、ガイドラインに定める騒音健康診断の検査方法に一部変更がありました。定期健康診断の結果にどう影響があるかはまだ不明ですが、騒音職場を有する事業場におかれてはぜひ確認願います。

肝機能、血糖値なども高い傾向が続いている状況です。

(グラフ4)

### 令和4年 特殊健康診断有所見率(%) (名古屋北署)

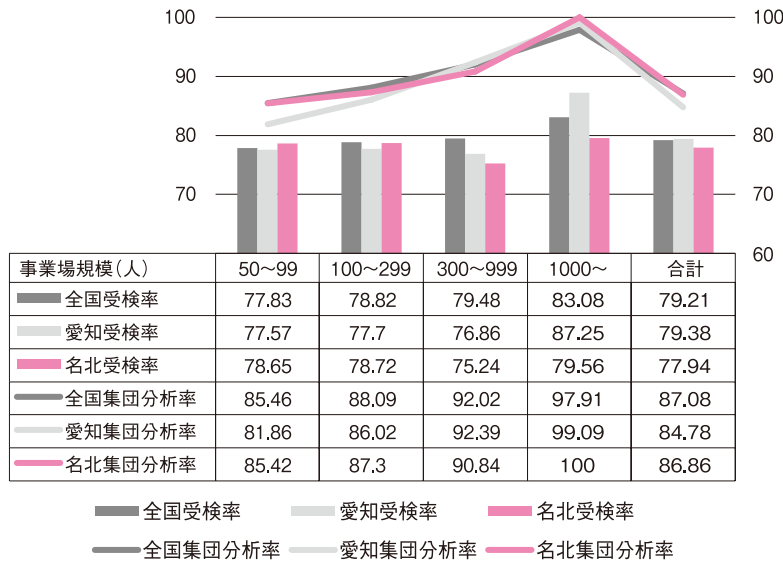


断のそれは、有害業務に  
ついている労働者を対象  
とした、より専門性の高  
い健康診断において認め  
られたもので、作業環境

管理や作業管理の不備に  
よる有害物ばく露が原因  
になっていることが懸念  
されます。  
よって事業者は、特殊

(グラフ5)

### 令和4年 ストレスチェック実施率(%) (名古屋北署)



健康診断の有所見者を認  
めた場合は労働安全衛生  
法に基づき医師からの意  
見聴取を行うとともに、  
作業環境管理等を再確認

し、場合によっては対象  
者の配置転換等を行うな  
ど事後措置を確実に実施  
する必要があります。

※受検率=ストレスチェックを実施した事業場の割合  
集団分析率=ストレスチェックを実施し、結果の分析を実施した事業場の割合

今年度も10月1日から  
7日までの間、全国労働  
衛生週間が実施されます。  
今年度のスローガンは  
「目指そうよ二刀流  
このところからだの  
健康職場」  
であります。各事業場  
におかれては9月の準備  
期間中に様々な取組を進  
められたことと思います。  
本週間につきましても労  
働衛生意識の醸成を図っ  
ていただきますようよろ  
しくお願ひします。

【ストレスチェック実  
施率】グラフ5  
参考までにストレスチ  
ェックに係る集計結果を  
掲載します(グラフ5)。  
当署管内企業の受検率は  
全国平均を下回り78%程  
度でした。  
第14次防が目指すウェ  
ルビーイングの実現のため、  
ストレスチェック等  
労働安全衛生関係法令に  
基づく必要な措置を確実に  
実施するよう努め、適  
切な事後措置及び保健指  
導等につなげましょう。